

SINCE 1889



3社によるコラボ提案 分析機器のPCリモート化に挑戦



デジタルマイクロスコープの「リモート化」をご提案！



デジタルマイクロスコープをリモート操作してみませんか？

～ 例えば、こちらの製品をリモート化する場合 ～



ハイロックス
デジタルマイクロスコープ
HRX-01
(フラッグシップモデル)



レンズズーム部を電動対応



高精度な電動XYステージ

詳細はこちら



ハードウェアリモート装置「IP-KVMスイッチ」を使います



エーテン
ハードウェアリモート装置
IP-KVMスイッチ
CNシリーズ



写真はCN9000

こんなPCのリモート化に有効です。

- ネットワークに接続してはいけない
- OS が古くてネットワークに対応しない
- 遠隔操作ソフトが適用できない

詳細はこちら



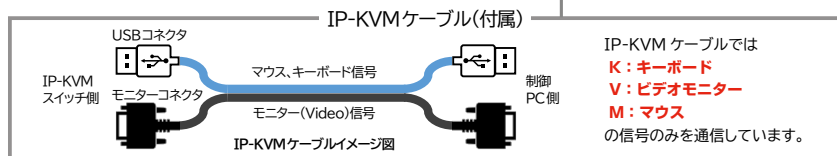
IP-KVMスイッチに分析装置の制御PCを接続してセットアップを行えば、いつでも、どこからでも、ネットワーク経由でアクセスできる環境が整います。

*接続方法は事前に確認する必要があります。
*分析装置は予め電源をいれておく必要があります。

「IP-KVMスイッチ」接続イメージ

リモート用PCとHRX-01との間に、IP-KVMスイッチを接続します。HRX-01とIP-KVMスイッチは、付属の専用ケーブルを使用します。リモート用PCとIP-KVMスイッチは、ネットワークを介して接続します。

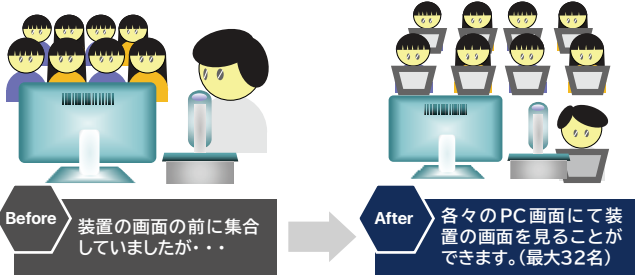
この方法でHRX-01をリモート操作することができます。



応用例：「IP-KVMスイッチ」を使って、こんなことができます！

Case1

装置の操作説明が各人のPC画面にて閲覧できます。



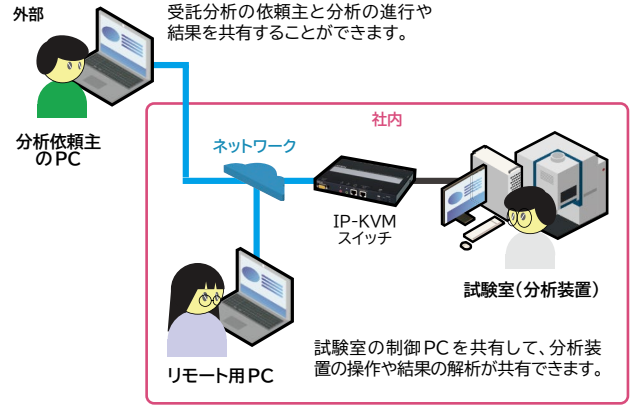
導入事例

これまでは、分析装置の制御用PC画面前に集合して操作方法の説明をしていた授業も、IP-KVMを導入することによって、各人のPCで操作画面をレビューすることができるようになりました。また、各人のPCから操作することもできるので、より理解を高めることのできた操作説明を実施することができるようになりました。



Case2

分析装置の側にいなくても、操作画面を共有し、分析や解析を進めることができます。

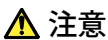


IP-KVMスイッチの導入には、事前にご使用されるネットワークの条件を協議した上で、デモ機にてお試しいただくことをお奨めします。

ハードウェアリモート装置(IP-KVMスイッチ)主な仕様

型式	CN9000	CN9600	CN9950
商品コード	300031	300032	300033
ディスプレイインターフェース	VGA/USB	DVI-D/USB	Display Port/USB
最大解像度	1920×1200		4K対応
延長距離	制限なし(IP-KVMへのネットワーク接続)		
共通特徴	BIOSレベルからのアクセスが可能 / ユーザーログイン時のパスワードを保護する TLS 1.2暗号化対応 / イベントログ / Windowsベースのログサーバ対応		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 高性能FPGA搭載で鮮明な映像 VGA対応モデル(旧OSに多いモデル) オーディオ対応 ネットワーク / 電源の冗長化 	<ul style="list-style-type: none"> 高性能FPGA搭載で鮮明な映像 DVI-D対応(汎用性が高い) オーディオ対応 ネットワーク / 電源の冗長化 	<ul style="list-style-type: none"> 高性能FPGA搭載で鮮明な映像 4K対応 DP対応(検査機器などに多い) ネットワーク / 電源の冗長化
消費電力	DC5.3V:6.80W:36BTU	DC5.3V:5.56W:30BTU	DC5V:9.76W:50BTU
外形寸法	W200×D154.1×H28.5mm	W200×D154.9×H28.5mm	W200×D149.3×H28.5mm
重量	0.86kg	0.84kg	0.85kg
価格(税抜)	¥149,000	¥166,000	¥170,000

貸出デモ機でご体験いただけます！お気軽にお問い合わせください！



注意

本カタログに掲載された製品の仕様・性能数値は、一般的な使用条件における、ユーザーガイドとして提示しています。ご使用の際は、取扱説明書の内容をご理解いただき、正しくご使用ください。取扱説明書の記載使用条件を外れて使用され、人的・物的損害が発生しても、当社はその責任を負いかねますのでご注意ください。

●仕様および外観、価格は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。●製品カラーは、撮影・印刷インキの関係で実際の色と異なって見えることがあります。●価格には、消費税が含まれておりません。●記載されている会社名、製品名およびロゴは、当社または各社の商標および登録商標です。本文中に「TM」、「®」は記載しておりません。

SINCE 1889



科学技術の進歩・発展のために

ヤマト科学株式会社

本社 〒104-6136 東京都中央区晴海1-8-11晴海トリトンスクエアY棟36階

お客様総合サービスセンター

0120-405-525

●携帯電話からは 0570-064-525

●受付時間 9:00~12:00, 13:00~17:00 土日祝除く

ヤマト科学ウェブサイト

www.yamato-net.co.jp

●メールでのお問い合わせはヤマト科学ウェブサイトより受付しております



お問い合わせは、信用とサービスの行き届いた当店へ

Cat.No:202204AT(2)P

<国内営業・サービス拠点>

札幌 (011)204-6780 仙台 (022)216-5701 前橋 (027)280-4650 筑波 (029)852-3411 北関東 (048)642-2569 千葉 (043)241-7085
 東京 (03)5548-7126 東京北 (03)5939-4761 東京西 (042)352-3211 川崎 (044)540-3751 横浜 (045)828-1631 厚木 (046)224-6911 北京 広州 西安
 長野 (026)291-6001 静岡 (054)288-9025 名古屋 (052)202-3051 北陸 (076)443-8603 京滋 (075)343-7201 関西 (06)6101-3112 重慶 上海
 広島 (082)221-0921 山口 (083)974-4760 福岡 (092)263-7550 東莞 ケルン

<海外拠点>

Copyright © Yamato Scientific Co., Ltd. All Rights Reserved.

このカタログの記載内容は2022年4月現在のものです。